

平成22年度 荒尾市職員 採用試験

あ あなたの可能性と能力を、荒尾市役所で発揮しませんか。
元気でより魅力的な荒尾にするために、未来をともに開いていくあなたの応募をお待ちしています。

●職種と採用予定人員

- 事務職A（大学卒業程度） 13人程度
- 土木（大学卒業程度） 1人程度
- 建築（大学卒業程度） 1人程度
- 機械（大学卒業程度） 1人程度
- 事務職B（高校卒業程度） 2人程度
- 事務職C（身体障がい者対象） 1人程度
- 保健師（資格免許職） 1人程度

●受験資格
※日本国籍を有する人（保健師を除く）
※地方公務員法第16条各号の欠格条項の一つにあてはまらない人
大学卒業程度（事務職A、土木、建築、機械） 次のいずれかにあてはまる人
①昭和50年4月2日から平成元年4月1日までに生まれた人
②平成元年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法にいう大学（短期大学を除く）を卒業した人（平成23年3月末日までに卒業する見込みの人を含む）またはこれと同等程度の学力を有すると荒尾市長が認める人は、事務職Bを受験できません。
身体障がい者を対象とした試験（事務職C） 昭和60年4月2日から平成5年4月1日までに生まれた人で、次の各号のすべてにあてはまる人
①受付期限までに身体障害者福祉法による「身体障害者手帳」の交付を受けている

interview 生まれ育ったまちを自分らしい視点ですみよいまちに



野口裕子 のぐち ゆうこ
建築住宅課勤務 3年目
(倉敷出身)

生まれ育った地域が、炭鉱閉山をきっかけに元気をなくしていく様子を、肌で感じながら育ちました。住むまちを何とかよくしたいと考えていたことが、市役所に入った理由です。学校で都市計画を学び、現在は市営住宅の修繕や学校設備など市有建築物の設計・工事・監理の仕事をしています。現場やお住まいに直接出向き、市民の皆さんの暮らしをじかに感じる仕事は面白く、また、携わった工事の一つのものが完成していく過程を見られるのは嬉しいです。現場に数少ない女性ということで、市民の方に頼りにされることもあります。これからは、より専門的な知識を学び、女性ならではの視点を建築物の設計などに生かしたいと思っています。そして、若い人がまちづくりに積極的に参加できる荒尾にすることが、私の夢です。

11月下旬の予定

●第1次試験の構成

事務職A：教養・専門（行政） 土木・建築・機械・保健師：教養・専門（各専門分野） 事務職B、事務職C：教養
※全ての職種で事務適性検査あり。

●第2次試験の構成

作文試験、面接試験、集団討論（事務職A、土木、建築、機械、保健師）、受験資格などの確認

●試験の内容

・教養：公務員として必要な一般教養および知能についての択一式筆記試験
専門：それぞれの職種に必要な専門知識、能力についての択一式または記述式による筆記試験
・事務適性検査：事務職員としての適応性を正確さ、迅速さなどの作業能

力により検査

・作文試験：表現力、文章構成力、知識などを試験

・面接試験：個別面接による口述試験
・集団討論：グループ別に与えられた課題についての討論

・受験資格の確認など：受験資格の有無、申込書記載事項の真否などを確認。

●試験案内・申込書の請求方法

直接とりに行く場合
市役所総務部総務課（2階）
市役所総合案内（1階正面玄関）
郵便で請求する場合

○封筒の表に「荒尾市職員採用試験申込書請求」と朱書し、封筒の裏に差出人の住所・名前を明記してください。
○140円切手を貼ったあて先明記の返信用封筒（折らずにA4が入る大きさ）を同封して、問い合わせ先まで請求してください。

インターネットで出力する場合

荒尾市のホームページ (<http://www.city.arao.lg.jp/>) にアクセスして試験案内と申込書（PDF形式）をダウンロードしてください。

（注意）申込書はA4白紙（感熱紙は不可）に黒色で印刷してください。両面印刷が可能であれば、両面印刷でも構いません。（両面印刷の場合は、少し厚めの紙（官製はがき程度）に

印刷してください）

○申し込み手続き

（持参・郵送で申し込みの場合）荒尾市発行の採用試験申込書に必要事項を記入して、申込先に持参または郵送してください。

※郵送の場合は、必ず簡易書留郵便で、封筒の表に「荒尾市職員採用試験申込」と朱書して送付してください。また、受験票の返信用として80円切手を貼った封筒（あて先を明記）を同封してください。

※事務職Cを受験の人は、「身体障害者手帳」の写しを提出してください。

（インターネットくまもと電子申請窓口）で申し込み場合）平成22年度荒尾市職員採用試験案内の別表「インターネットの操作方法」をご覧ください。

「申し込み・お問い合わせ」

荒尾市役所総務部総務課人事給与係
〒864・8686 荒尾市宮内出目390番地 ☎63・1204

※持参時の受付時間は、月～金の午前8時30分～午後5時15分

※詳細については、必ず「平成22年度荒尾市職員採用試験案内」でご確認ください。

有明広域行政事務組合 消防本部 平成22年度 消防吏員 採用試験

有明広域事務組合消防本部職員採用試験が行われます。

●試験日 9月19日（日）

●試験会場 九州看護福祉大学

●試験職種および採用人数

消防 5人程度

救急救命士 2人程度

●受験資格年齢および条件（基準日平成23年4月1日）

消防：昭和59年4月2日～平成5年4月1日までに生まれた人（18歳～26歳）

救急救命士：昭和59年4月2日以降に生まれた人で、受験申し込み日現在、救急救命士の資格を有する人（救

急救命士免許取得見込みの人は受験できません）

●受験申込受付期間 7月26日（月）～8月13日（金）まで（土・日を除く）

●受付時間 午前8時30分～午後5時

●試験内容

筆記試験：高等学校卒業程度の教養、適性および作文試験
運動適性検査：消防職員として職務遂行に必要な体力検査

「申し込み・問い合わせ先」

有明広域事務組合消防本部総務課
〒865・0065 玉名市築地468番地 ☎73・5272

※なお、受験申込書は消防本部・消防署・分署に用意しているほか、ホームページからのダウンロードもできます。
<http://www.aritake-119.or.jp/>

